# ESG・SDGsマトリクス（熊谷組単体）

ESGに基づく事業活動と、SDGsの169のターゲット（表中の数字）との関わりを示し、熊谷組が事業を通して社会課題解決に貢献している分野を「ESG・SDGsマトリクス」として可視化しました。
「ESG・SDGsマトリクス」は熊谷組の社員がどのようにSDGsと関わっているかを示し、更なる課題解決に向けたイノベーションの手がかりや、長期的なリスクマネジメントのリスト、ESG・SDGsを切り口としたステークホルダーとの対話を行うツールとして活用しています。

## ESG・SDGs 視点による日常業務の実践

2023年度の社長方針において、「ESG・SDGs 視点による日常業務の実践」が掲げられています。熊谷組の社員は、自分たちの仕事がどのような社会課題の解決に貢献できるかを常に意識しながら業務を行うことを習慣づけ、企業風土となることを目指しています。さらに、各部門の年度計画の項目にSDGsの169のターゲットを関連付け、計画の達成とSDGsの課題解決の関りの深さを示しています。

SDGsの169のターゲットはこちらから ➡
（外務省のサイトでSDGsの目標やターゲットなどがわかります）

※1 重要課題「環境に配慮した事業の形成」は、カーボンニュートラルへの取組みを強化するものです。
※2 熊谷組の事業とSDGsの169のターゲットとの関連については、主に該当するものを掲載しています。
※3 CDP サプライヤー・エンゲージメント・リーダー選定の他、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index、MSCI ESG Rating Report「A」など

| ESG取組方針 | | | | | 2023年度目標 | 2022年度 | | SDGs ※2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 視点 | 重要課題（マテリアリティ） | 個別課題 | 事業における取組み 具体的行動 | 指標 | | 目標 | 実績 | |
| E 環境 | 環境に配慮した事業の形成 カーボンニュートラルへの取組み ※1 | 気候変動リスクへの対応 | 地球環境課題解決への行動 | $CO_2$排出（Scope1+2）の削減率（2019年度比） ※目標年度は2029年度 | △25%以上削減 | △25%以上削減 | △12.2% | 1.5 / 7.2 7.b / 9.4 / 11.5 11.6 / 12.2 12.4 12.6 / 13.1 13.2 13.3 / 16.7 |
| | | ゼロエミッションの達成 | 混合廃棄物削減活動 | 総混廃排出率 | 2.0%以下 | 2.0%以下 | 1.9% | 3.9 / 11.6 / 12.4 12.5 12.6 / 13.3 / 14.1 |
| | | 生物多様性に配慮した取組み | 品質環境マネジメントシステムの運用と改善 | 施工中の重大な環境事故件数 | 0件 | 0件 | 1件 | 4.4 4.7 / 6.3 6.6 / 9.1 9.5 / 11.6 / 14.1 14.2 / 15.1 15.2 15.4 15.5 / 16.7 |
| | | 木造建築事業への取組み | 中大規模木造建築事業の取組み、受注拡大 | 受注件数（国内）/ 出資件数（海外） | 3件/2件以上 | 3件/2件以上 | 3件/1件 | 9.4 9.5 / 11.3 11.6 |
| | | 森林保全事業への取組み | 他社連携による森林保全への取組み | 森林保全活動件数 | 3件以上 | 3件以上 | 1件 | 6.6 / 7.1 7.2 7.a / 9.4 / 11.a / 12.2 12.7 12.8 / 13.1 13.2 13.3 / 15.1 15.2 15.4 / 17.17 |
| | | 再生可能エネルギー事業への取組み | 再生可能エネルギー事業の推進 | 再生可能エネルギー事業取組み件数 | 5件以上 | 5件以上 | 国内7件 海外2件 | 7.1 7.2 7.a 7.b / 9.1 9.4 / 11.6 / 13.3 / 17.7 17.16 |
| | | 環境配慮型技術の開発 | 環境配慮型建築（ZEB等）への取組み | 環境関連提案件数 | 6件以上 | 6件以上 | 6件 | 6.3 6.6 / 7.2 7.3 7.b / 9.1 9.4 9.5 / 11.3 11.7 11.a / 12.2 12.4 12.5 12.6 / 13.1 13.2 13.3 / 15.1 15.2 / 17.17 |
| | | | カーボンニュートラルに向けた研究の強化 | 技術開発取組み件数（新規着手件数） | 4件以上 | 4件以上 | 4件（2023年度以降継続） | 17.7 17.17 |
| S 社会 | 多様な人財が能力を発揮できる働きがいのある職場の実現 | 人財の確保と育成 | 女性活躍推進行動計画の達成 | 新卒採用者における女性比率 | 25%以上 | 25%以上 | 30.4% | 1.4 / 8.5 / 10.2 10.3 / 12.6 / 16.6 / 17.17 |
| | | | 年度採用計画の達成 | 採用人数 | 149人 | 176人 | 132人 | 4.4 4.5 4.7 / 5.1 5.5 5.b / 8.2 8.5 8.8 / 10.1 10.2 10.3 |
| | | 技術の継承 | 国家資格の取得支援 | 一級施工管理技士取得率（土木 / 建築） | 96%/90%以上 | 96%/85%以上 | 94%/87% | 8.2 8.6 / 9.5 / 10.2 |
| | | | | 一級建築士取得率（設計） | 55%以上 | 50%以上 | 51% | |
| | | | 品質環境マネジメントシステムの運用と改善 | 施工中の重大な品質事故件数 | 0件 | 0件 | 0件 | 4.4 / 6.3 6.6 / 9.1 / 11.6 / 12.4 12.5 12.6 / 14.1 / 15.1 / 16.7 |
| | | DXの推進 | 基幹システムの刷新 | システム開発進捗率 | 100% | 100% | 60% | 4.4 4.7 / 5.b / 8.2 8.8 / 9.5 / 10.2 / 12.7 / 17.17 |
| | | | ICTの標準化による現場管理の効率化 | 新規現場導入率 | 100% | 100% | 96% | |
| | | ダイバーシティの推進 | 多様性を理解しあえる組織風土の醸成 | 女性活躍推進行動計画：新任管理職層に占める新任女性管理職の割合 | 7%以上 | ー | 7.9% | 3.7 / 4.4 4.5 4.7 / 5.1 5.5 5.6 5.b / 8.5 8.8 / 9.1 / 10.2 10.3 / 12.8 / 16.7 |
| | | | | 女性管理職数：増加率（2020年4月比） | ー | 10%増 | 27.8%増 | |
| | | | | 子の出生に伴う男性の休暇取得率 | 70%以上 | 70%以上 | 73.9% | 3.4 / 4.4 4.7 / 5.5 5.b / 8.2 8.5 8.8 / 9.5 |
| | | ワーク・ライフ・バランスの実現 | 働き方改革の推進 | 時間外労働時間数 | 30時間以下 | 30時間以下 | 21.4時間 | |
| | | 働く人の健康増進・労働災害防止 | 安全管理水準の維持・向上 | 度数率 | 0.5以下 | 0.5以下 | 0.69 | 3.3 3.4 3.9 / 4.4 4.7 / 8.5 8.8 / 9.4 / 11.6 / 12.4 12.6 12.7 |
| | 持続可能なコミュニティーの実現 | 地域社会への貢献 | インフラ更新運営事業 | インフラ更新工事件数（国内） | 20件以上 | 20件以上 | 17件 | 1.5 / 3.9 / 4.4 / 6.6 6.b / 8.2 / 9.1 9.4 9.5 9.a / 10.2 10.b / 11.2 11.5 11.7 11.a 11.c / 12.4 12.8 / 13.b / 16.7 / 17.16 17.17 |
| | | | | インフラ運営件数（海外） | 4件以上 | 3件以上 | 3件 | |
| | | | 不動産事業の拡大 | 収益不動産・事業参画件数（国内） | 3件以上 | 4件以上 | 5件 | 8.2 8.3 / 9.1 9.4 / 11.3 11.7 11.a 11.b 11.c |
| | | | | 不動産開発事業参画件数（海外） | 3件以上 | 1件以上 | 5件 | |
| | | | 市街地再開発の取組み | 取組み件数 | 6件以上 | 4件以上 | 5件 | 11.2 11.3 11.7 11.a 11.b |
| | | | アジア諸国の社会課題の解決 | インフラ整備案件受注件数 | 2件以上 | 2件以上 | ー | 1.4 1.5 / 4.4 / 6.2 6.3 6.4 6.6 / 7.1 7.2 7.b / 8.2 8.3 8.7 8.8 / 9.1 9.4 9.a / 10.2 10.3 10.b / 11.1 11.3 11.5 11.c / 12.4 12.5 12.6 12.7 / 13.1 13.2 13.3 / 14.1 14.2 / 15.2 15.4 / 16.7 / 17.16 |
| | | | 新事業創出 | 取組み件数 | 事業化2件以上 事業化検討2件以上 | 事業化1件以上 | 検討4件 | 8.3 / 9.5 / 10.2 / 11.3 / 12.8 / 16.7 / 17.7 |
| | | | スマイルプロジェクト | 社員の参加件数および参加延べ人数（前年度比） | 参加件数および参加人数の増加 | 参加件数および参加人数の増加 | 62%増（139件） 18%増（2,190名） | 1.1 1.2 / 2.1 / 3.4 / 4.7 4.b / 6.6 / 10.2 10.3 / 11.a / 13.3 / 15.1 15.2 15.4 / 17.17 |
| | | 自然災害への対処（レジリエンシー） | 防災・減災 | 取組み件数 | 25件以上 | 25件以上 | 26件 | 1.5 / 3.9 / 9.1 9.a / 11.5 11.a 11.b 11.c / 13.1 13.2 13.3 |
| | | | 高耐震建物構造システム | 技術開発取組み件数（新規着手件数） | 2件以上 | 1件以上 | 3件（2023年度以降継続） | |
| | | | レジリエンス性能向上技術 | | 2件以上 | 2件以上 | 2件（2023年度以降継続） | |
| | | 社会課題解決につながる技術の開発 | 社会課題解決につながる技術の開発（環境分野を除く） | | 3件以上 | 3件以上 | 7件（2023年度以降継続） | 8.2 8.3 / 9.1 9.4 9.5 / 11.3 / 12.2 12.4 |
| G 企業統治 | コーポレートガバナンスの強化 | 取締役会の実効性向上 | 取締役会の実効性評価と改善の継続実施 | 外部専門家による評価（前年度比） | 評価の向上 | 評価の向上 | 実効性において問題なし | 5.5 / 8.2 8.5 / 10.3 / 12.6 / 16.5 16.7 / 17.14 |
| | | コンプライアンスの徹底 | 社内外の法令違反防止体制の構築 | 重大な法令違反発生件数 | 0件 | 0件 | 0件 | 4.7 / 8.5 8.7 8.8 / 10.2 |
| | | リスクマネジメントの強化 | グループ全体の危機管理対応力の強化 | 安否確認システム応答率 | 100% | 100% | 97.3% | 3.4 / 8.2 / 9.1 / 11.5 11.b / 13.1 13.2 13.3 / 16.7 |
| | ステークホルダーとの関係強化 | 投資家との積極的対話 | 機関投資家等との対話の充実 | 決算説明会等への参加者数の増加率（前年度比） | 10%増 | 10%増 | 13.9%減 | 12.6 / 16.7 / 17.14 |
| | | CSの向上 | CSヒアリング、お客様の声アンケート（竣工3年時）等による情報収集 | 顧客満足度 ※お客様の声アンケート（竣工3年時）の「アフターケア全般」の回答に基づく | 100% | 100% | 97.8% | 12.6 12.8 / 16.5 16.7 |
| | | CSR調達の推進 | 「調達方針」「調達方針ガイドライン」の遵守 | 不正な取引ゼロ | 0件 | 0件 | 0件 | 4.7 / 8.5 8.7 / 11.5 / 12.6 12.7 / 13.1 13.3 / 17.16 17.17 |
| | | 情報発信力の強化 | 非財務情報の開示 | 社会的評価の維持、向上（前年度比） | 評価の向上 | 評価の向上 | CDP認定他 ※3 | 3.9 / 6.3 / 7.2 / 8.5 8.8 / 9.1 9.4 / 12.4 12.6 / 13.2 / 16.7 / 17.14 |

監修：CSR/SDGsコンサルタント 千葉商科大学基盤教育機構教授　笹谷秀光氏

主管：（株）熊谷組 経営戦略室　　掲載期間：2024年9月30日